

(財団) 検査ニュース

平素より、佐賀県健康づくり財団 佐賀県健診・検査センターの業務にご協力及びご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今回は、「検査内容変更のお知らせ」、についてご案内いたします。

なお、財団ホームページ（検査ニュース）にも掲載していますので、ご参照ください。

佐賀県健康づくり財団
佐賀県健診・検査センター

■■検査内容変更のお知らせ 2025年4月1日(火)ご依頼分より■■

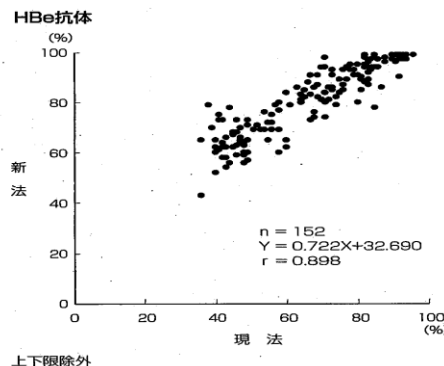
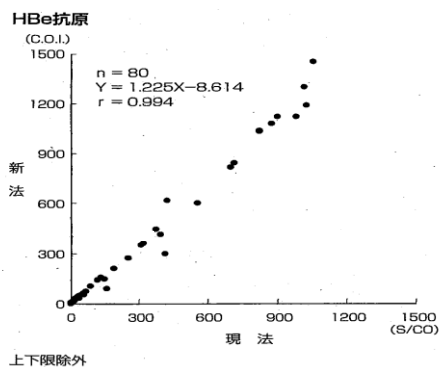
●下記の2項目を2025年4月1日(火)ご依頼分より、外部委託いたします。それに伴い、項目コード、検査方法、基準値、必要検体量、所要日数が変更になりますのでお知らせいたします。

案内書掲載頁	検査項目	変更内容	現	新	備考
72	HBe抗原	項目コード	438	453	※項目コードが変更になります
		検査方法	CLIA	CLEIA	
		基準値	1.0未満(-) 1.0以上(+)	陰性: 1.0未満 陽性: 1.0以上	
		単位	S/CO	C.O.I.	
		検体量(mL)	血清 0.3	血清 0.5	
		所要日数	1~2	2~4	
72	HBe抗体価	項目コード	439	457	※項目コードが変更になります
		検査方法	CLIA	CLEIA	
		基準値	50.0未満(-) 50.0以上(+)	陰性:INHIBITION 60未満 陽性:INHIBITION 60以上	
		単位	%	変更ありません	
		検体量(mL)	血清 0.3	血清 0.7	
		所要日数	1~2	2~4	

《関連図》

・HBe抗原

・HBe抗体



《判定一致表》

HBe抗原

		現法	
		陰性	陽性
新法	陰性	37	13
	陽性	0	98

判定一致率: 91.2%(n = 148)

HBe抗体

		現法	
		陰性	陽性
新法	陰性	41	0
	陽性	34	155

判定一致率: 85.2%(n = 230)

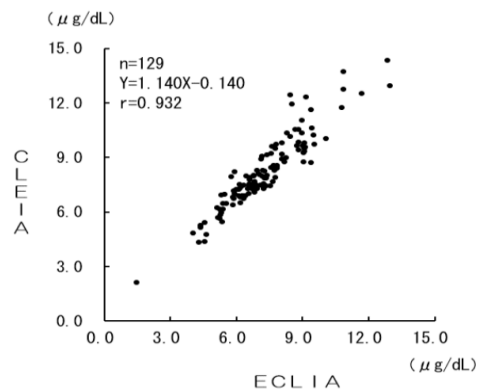
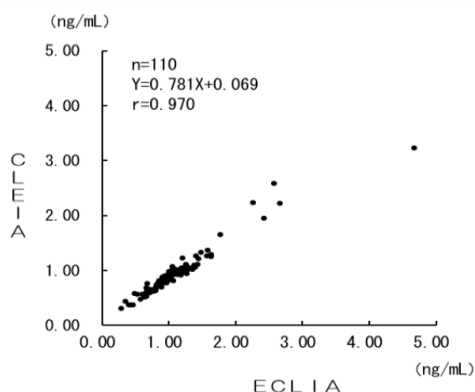
●下記の2項目を2025年4月1日(火)ご依頼分より、外部委託いたします。それに伴い、検査方法、基準値、必要検体量、所要日数が変更になりますのでお知らせいたします。

案内書掲載頁	検査項目	変更内容	現	新	備考
89	トリヨードサイロニン (T ₃)	検査方法	ECLIA	CLEIA	
		基準値	0.80~1.60	0.62~1.16	
		単位	ng/mL	変更ありません	
		検体量(mL)	血清 0.3	血清 0.5	
		所要日数	1~2	2~4	
89	サイロキシン (T ₄)	検査方法	ECLIA	CLEIA	
		基準値	6.10~12.40	4.53~8.38	
		単位	μg/dL	変更ありません	
		検体量(mL)	血清 0.3	血清 0.5	
		所要日数	1~2	2~4	

《相関図》

・トリヨードサイロニン (T₃)

・サイロキシン (T₄)



●甲状腺ホルモン検査の紹介●

甲状腺ホルモンの測定は、甲状腺ホルモンが増加する病気(バセドウ病、亜急性甲状腺炎、無痛性甲状腺炎など)、不足する病気(機能低下症)、また変化のない病気のどれかを知るために行なわれます。甲状腺ホルモンであるT₃とT₄の大部分は血中で蛋白質と結合していますが、一部は蛋白質と結合せず遊離(フリー)の状態が存在しています。作用するのは、フリーのものと考えられており、通常はFT₃とFT₄を測定し、甲状腺刺激ホルモン(TSH)も測定します。甲状腺に病気があり、甲状腺ホルモンの分泌が減るような場合(甲状腺機能低下症)は、TSHの分泌が増し、甲状腺から甲状腺ホルモンの分泌を促進するように働きます。逆に、甲状腺から甲状腺ホルモンの分泌が増す病気(例えばバセドウ病)では、TSHの分泌は無くなり、甲状腺からのホルモン分泌を抑制するように働きます

検査項目	TSH	T ₃	T ₄	FT ₃	FT ₄
実送料(点)	98	99	105	121	121

生化学的検査(Ⅱ)
判断料 144点

※同時算定ができない場合がありますので、検査項目にご留意ください。